水の中のナイフ（1962）

NOZ W WODZIE
A KNIFE IN THE WATER［米］

メディア	映画
ジャンル	サスペンス
製作国	ポーランド
色彩	B&W
時間	94分
初公開日	1965/06/01
公開情報	東和
リバイバル	1979/11［東映洋画］ 1998/06［キネティック］

【解説】

亡命作家ポランスキーが祖国ポーランドに残した唯一の長篇。「早春」（70）のスコリモフスキーが共同脚本。強烈な戦争体験からメッセージ性の強い作品を放ったワイダなど旧世代とは異なる、より内省的な作風が彼らの共通項で、本作も登場人物は僅かに三人。裕福な知識階級の壮年の夫と美しいその妻のヨット遊びに、ヒッチハイクで拾った反抗的な貧しい若者が同行する。ヨット上で過ごす二日の間に起こる、それぞれの感情の揺れを鋭利な映像感覚で紡ぐ。ことごとく対立する夫と若者の新旧の価値観の間で不安げに佇む妻はやがて青年に傾斜していくが……。沼沢地帯の空と水の光陰を鮮やかに切り取るリップマンのキャメラが素晴らしい。当時、音楽学校の学生だったヒロインのウメッカの官能的な存在感も忘れ難い（後にもう一本に出演しただけで映画界を退いた）。

【クレジット】

監督	ロマン・ポランスキー	Roman Polanski
脚本	ロマン・ポランスキー	Roman Polanski
	イエジー・スコリモフスキ	Jerzy Skolimowski
	ヤクブ・ゴールドベルク	Jakub Goldberg
撮影	イエジー・リップマン	Jerzy Lipman
音楽	クリシトフ・コメダ	Christopher (Krzystof) Komeda
出演	レオン・ニェムチック	Leon Niemczyk
	ヨランタ・ウメッカ	Jolanta Umecka
	ジグムント・マラノヴィチ	Zygmunt Malanowicz

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2024 Stingray. All Rights Reserved.